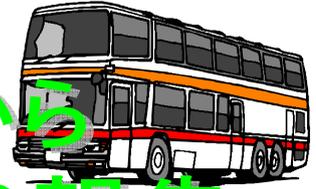


ホ号棟旅行会から “バス日帰り旅行”の報告



ホ号棟旅行会では、回覧等でご案内申し上げた通り

11月27日（月）に観光バスで“昇仙峡”へ行きました。

当日朝は小雨が降っていましたが、参加された上山根前理事長夫人百樹さんと、理事の山口さんが「私たちは晴れ女、雨は必ず止みます」と宣言して出発しました。

中央道笹子トンネルで、ガイドさんが「川端康成先生の小説に、トンネルを抜けたらそこは雪国だ

ったと言うのがありますが、トンネルを出て雨だったらどうしましょう？」と言っていました。トンネルを抜けたらそこは薄日も射す好天気、バスの中では歓声があがりました。山腹には薄い雲が漂い、まるで中国の墨絵を見るような風景は、快晴では味わえない絶景でした。

自分達で包装を体験した信玄餅をいただき、お菓子の美術館にてお砂糖で作った花などを鑑賞、漬物工場を見学した後、武田信玄の野戦食と言われる山梨名物「ほうとう」で昼食。食後は山梨県の名勝“昇仙峡”を散策、仙娥滝をバックに写真を撮ったり、バスの中ではカラオケを楽しみ、影絵の美術館の前で記念撮影をして、たくさんお土産を買って午後5時には多摩川住宅に無事戻ってきました。

今回も「この次は温泉にでも一泊したい」という意見もありましたが、一泊旅行を希望する会員は半数位で、一泊旅行についてはまだ結論が出ていません。今後そのような希望が増えれば、当然「旅の会」として検討する事になります。

この次は来年の春に行く予定ですが、もう次回の旅行の候補地が参加会員から寄せられています。旅行好きな方、みんなで仲良く風景を楽しんだり、各地で美味しい名物を味わったりしたい方、どうぞご希望の観光地をご推薦ください。

世話人会の準備会議で検討し、旅の行き先を考える参考にしたいと思います。

旅行にあたってご協力下さった理事会の皆様、山梨中央銀行の方、管理組合事務室のスタッフの方、そして企画から準備までお世話下さった旅行会世話人会の皆様、本当にありがとうございました。

旅行会 会長 西野 芳夫

